

●実習の内容

- 1) 入院患者の少なくとも一人を担当し、指導医と一緒に退院までの診療に参加する。
- 2) 病歴の聴取や患者の診察など、内科診療の基本を学習する。
- 3) 代表的な腎疾患（慢性糸球体腎炎、ネフローゼ症候群、急性・慢性腎不全）についての診断、治療などの理解を深める。
- 4) 腎生検の実施、病理標本の基本的な見方を学ぶ。
- 5) 血液透析、腹膜透析などの血液浄化療法について学ぶ。
- 6) 担当症例のレポートを作成し、プレゼンテーションを行う。

	7:45(内科の例)	午前	午後
月曜日	内科全体カンファレンス	血液透析	特殊検査 病棟実習など
火曜日		病棟実習	特殊検査 病棟実習など
水曜日	英文抄読会	血液透析	特殊検査 病棟実習など
木曜日		病棟実習	特殊検査 病棟実習など
金曜日		血液透析	特殊検査 病棟実習など

適宜変更する場合があります

●評 価

- ・指導医による学生の行動内容の評価 全 50 点
 - 計画性 10 点 ※
 - 挨拶・身だしなみ 10 点 ※
 - 積極性・協調性 10 点 ※
 - 診療態度 10 点 ※
 - 理解度 10 点 ※
- ・カンファレンスでのプレゼンテーション 全 20 点
 - 症例の理解度 10 点 ※
 - 態度 10 点
- ・学生用カルテの内容 30 点

※については、下記の評価点数×2で採点を行います

点数	評価	備考
1	大変悪い	通常レベルに達していないばかりかとくに問題である、と考えるレベル
2	悪い	通常レベルに達していないと考えるレベル
3	普通	通常、医学生はこの程度やるべきであろうと考えるレベル
4	良い	通常レベルに比べてより良いと考えるレベル
5	大変良い	この評価点について、特に優れていると考えるレベル